



りずむ No.8

令和6年11月20日

箱根町立湯本幼児学園

◎箱根一貫教育の合言葉

『箱根を愛し

かしこく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標

『異年齢保育を生かした園づくり』



箱根の麓・湯本も木々が少しずつ赤や黄色に山装っています。子どもたちは、園周辺に散歩に行き、色とりどりの落ち葉や枝をたくさん採ってきて遊びに使っています。「きれい」「これは虫に食べられちゃったんだね。おいしいのかな…」「木のおいがする」など友達と語りながら、違いに気づき五感を通して秋を感じています。

一方、日中の日差しはまだ暑く、肌着一枚になってバナナ鬼やどろんこ遊びに夢中です。捕まえられないように全速力で逃げる！友達を助けるために作戦を練って「こっちだよー」と鬼をおびき寄せる！

どろんこ遊びも然り、どろどろ、ぺたぺたを味わい、硬さの調節をして、チョコレート工場にする！泥団子を作る！体に塗たくる！子どもたちの脳の中は始終ぐるぐる回転し、無我夢中で遊ぶのです。

様々な原体験ができる環境やとことん遊びきる環境があることにありがたさを感じ、この体験が非認知能力を育み、様々な学びにつながっていています。

お庭のリニューアル

夏から秋にかけて、子どもを楽しませてくれた朝顔ドームや幼児と乳児を結ぶ仲良しトンネル、乳児園庭のちびっこトンネルや花壇をリニューアルしました。子どもたちは「手伝おうか」「きれい」「お花とってもいい？」ととても喜んでいきます！新たな遊びが生まれることを楽しみに見守っていききたいと思います。



園小中合同研究会

湯本小学区の小中の先生方に園児のハートフルプログラムを参観していただきました。園児の思いを伝える姿、安心安全の中、思いがしやすい環境づくり、保育教諭の援助など、園での意欲的な学びの様子を見ていただき、小中につながる話し合いになりました。早帰りのご協力ありがとうございました。

湯本地区の皆様！

園児をいつも温かく支えてくださりありがとうございます

おにぎり山

「おにぎり山高くするよ！息子たちがいた時は真っ黒になってよく遊んだよな！」と小学校の工事をしている富田組さん(園前)が土を入れてくださいました。昔を懐かしみながらも地域の園を大事にしてくださる気持ちは子どもたちに伝わり、毎日泥まみれになって遊んでいます。感謝いたします。

10/31 ハロウィンパーティ

衣装を作ったり、お菓子を入れる袋を手縫いしたり当日を楽しみにしていた子どもたち！お母さんにお手伝いをお願いしてポイント3か所に立っていただきました。子どもたちはうきうきわくわく…「トリックオアトリート」「お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ」とお菓子をもらうのを楽しんでいたその姿を見て、「うちによって」と地域の方がお菓子をくださいました。観光客があふれ、お忙しい中、子どもたちに温かく声をかけてくださる湯本の方々に感謝いたします。おかげで子どもたちは思いのほかたくさんのお菓子をいただけ大喜びでした。

ハロウィン